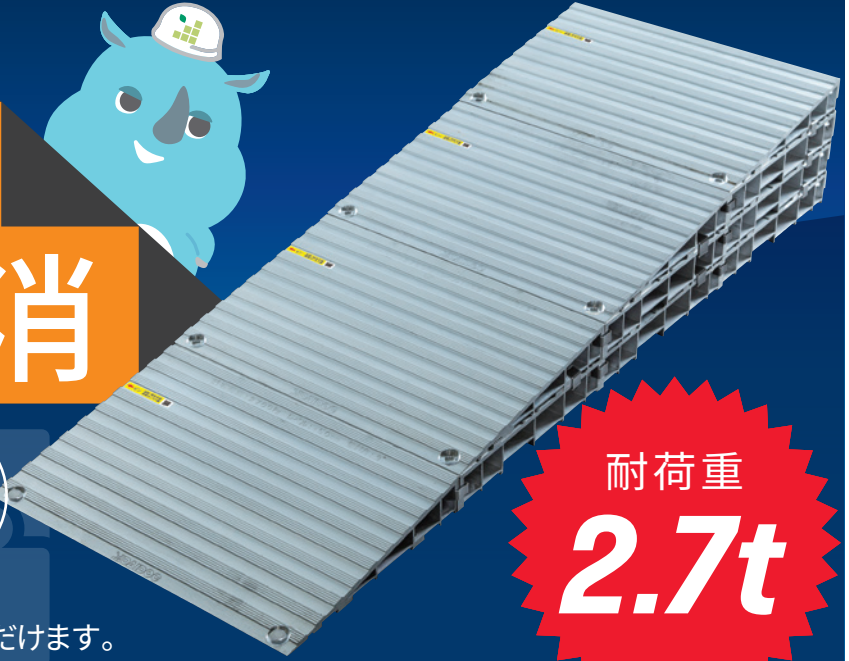


段差解消スロープ

積み積みスロープ **ピン付**

組み合わせて
様々な高さの
段差を解消



高さ調整 **25mm** ピッチ

傾斜角 **9°**

耐荷重

2.7t

▶ 対応高さ 25mm～
組み合わせ次第で多様なシーンでご活用いただけます。

抜群の強度

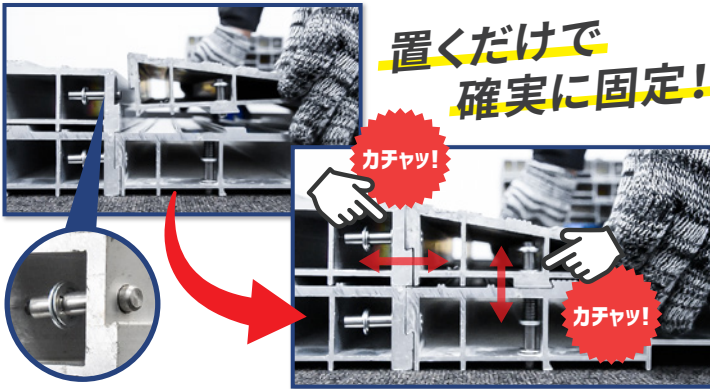
並列2列で総重量**5.4t**^{*}の車両まで対応可能。
フォークリフト、高所作業車、2tトラックなど
現場のニーズに応えます。 ※左右均等に荷重を掛けて使用した場合



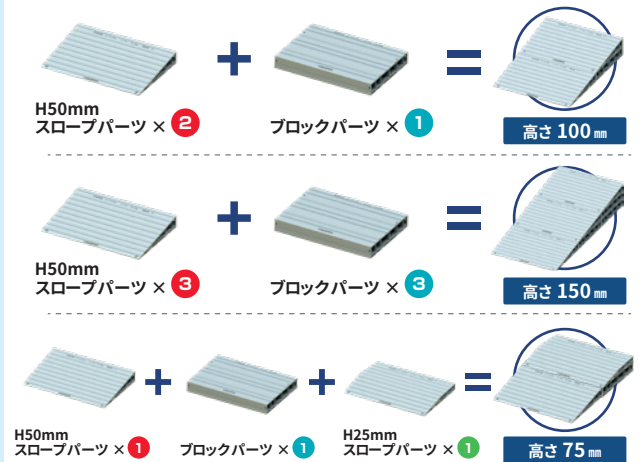
超軽量

1 パーツあたり**約5kg**の軽量型。
手運びで安全に設置ができます。
また、移設変更も簡単にできます。

クイックロック連結システム



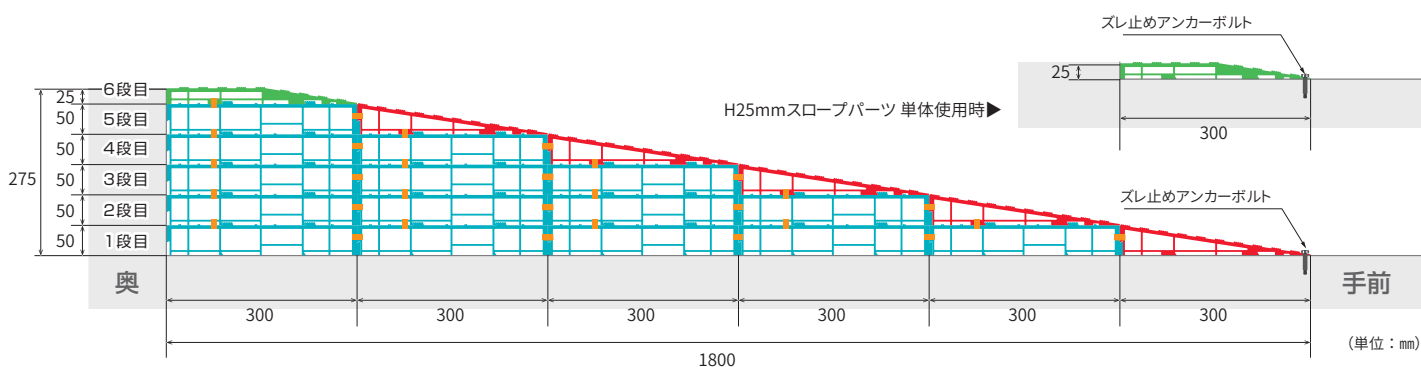
パーツの組み合わせ例



1 列あたりの構成パーツ

| パーツ種類 | 段差 | 25 | 50 | 75 | 100 | 125 | 150 | 175 | 200 | 225 | 250 | 275 | 300 |
|---------------------------|---------------------------------------|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | mm | mm | mm | mm | mm | mm | mm | mm | mm | mm | mm | mm |
| H50mm スロープパーツ (ピン付) | 寸法 W450×D300×H50 自重 4.3kg 耐荷重 2.7t | — | 1 | 1 | 2 | 2 | 3 | 3 | 4 | 4 | 5 | 5 | 6 |
| | | | | | | | | | | | | | |
| ブロックパーツ (ピン付) | 寸法 W450×D300×H50 自重 5.1kg 耐荷重 2.7t | — | — | 1 | 1 | 3 | 3 | 6 | 6 | 10 | 10 | 15 | 15 |
| | | | | | | | | | | | | | |
| H25mm スロープパーツ (ピン付) | 寸法 W450×D300×H25 自重 4.5kg 耐荷重 2.7t | 1 | — | 1 | — | 1 | — | 1 | — | 1 | — | 1 | — |
| | | | | | | | | | | | | | |
| ズレ止め アンカーボルト | M10 スロープパーツ先端2箇所 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| | | | | | | | | | | | | | |

※2列で使う場合は、2倍の数量になります。

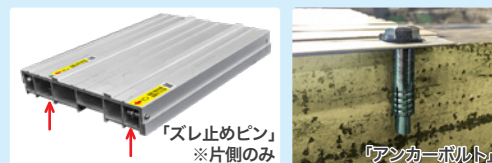
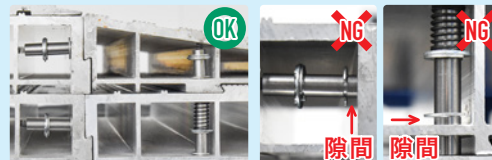


▲高さ275mmの段差に対応した場合

※ パーツ組み上げの順番は、1段目の「奥」から「手前」→2段目の「奥」から「手前」、3段目→4段目へ、の手順で進めると連結部の噛み合わせがスムーズです。

設置手順

- 1 設置に必要なスペースと車両幅・床面の強度を考慮し、設置位置を決める
- 2 1段目を「奥」→「手前」の順に並べ、「ズレ止めピン」がしっかり入っているか確認する
(※右図参照→)
- 3 2段目以降も1段目と同様に「奥」→「手前」の順に並べて積み上げる
- 4 積み上げ完了後、段差との隙間がないことを確認する
- 5 2列以上並べる場合は「右」→「左」の順で列を作る
- 6 積み上げ完了後、接地している「スロープ先端」2箇所をズレ止めアンカーボルトで固定する
- 7 最後にズレやガタつき等、危険がないことを確認する



使用上のご注意

- 安全に使っていただくため、設置作業は保護手袋を着用して実施してください。また破損・損傷の原因となるため、本体を持ち運ぶ際は、引きずったり投げたり乱暴に扱わないでください。
- 連結・積層して使用する際には、積み上げた各パーツが横ズレないように必ず「ズレ止めピン」を使用してください。
- ズレ防止のために、接地部分のスロープ先端をズレ止めアンカーボルトで固定してください。ズレ止めアンカーボルトで固定できない場合は、再生ゴムマットを敷く等、滑り止め防止措置を行ってください。
- 走行する車両の車幅を考慮し、車輪が脱輪しないよう「適切に並列設置」をして、斜路の幅を確保してください。また、使用時は転倒や脱輪を防ぐため、スロープの端部に車輪が偏らないように注意してください。
- 高さ300mm以上の段差で使用する場合は、最下層パーツにかかる「積層したパーツの自重」を考慮し、十分な安全を確認の上ご使用ください。
- 組み立てたスロープと段差の間に、隙間ができないように設置してください。
- 本体の破損や損傷を防ぐため、極端な集中荷重を与えないでください。
- スロープ上での急発進・急停止・急旋回は危険ですのでおやめください。
- 使用前には本体に異常がないことを確認してご使用ください。特に「ズレ止めピン」がしっかり入らない等、本体に歪みや曲がりが生じている場合は、該当するパーツの使用を中止してください。

株式会社 大同機械

本社 〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-25-14 京阪亀戸ビル 2 階
商品に関するお問い合わせ TEL. 03-5609-7133 FAX. 03-5609-7139

取り扱い製品はホームページからご覧いただけます▶
<https://www.daidoc.co.jp>



● このカタログの記載内容は 2024 年 10 月現在のものです。製品の仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

20241008